

## 計算数理工学論文集 投稿要領

日本計算数理工学会

**対象** 計算数理工学論文集は、計算工学に関わる数理的、または数値的な新しい内容を含む研究論文を掲載考慮対象とする。他の論文誌に投稿中、掲載決定済、または掲載済の論文は考慮対象としない。レビュー論文は依頼投稿として掲載する事もあるが、一般論文としては考慮しない。

**投稿資格** 特に定めない。

**論文原稿** 別に定める「原稿執筆要領」に沿って日本語または英語で書かれた論文を、A4 サイズの PDF ファイルにて提出する。頁数は 4 または 6 頁とする。提出するファイルは 3MB を越えないものとする。

**論文投稿方法** 投稿を希望する著者は

<http://gpsun1.gee.kyoto-u.ac.jp/JASCOME/submit/submit.html>

より投稿を申し込む。論文集編集委員会は投稿申込を受けた場合、著者に速やかに原稿投稿方法の詳細を伝える。

**校閲** 投稿された原稿は、論文集編集委員会により選定された 2 名の校閲者により校閲される。2 名の校閲者が掲載を適当と判断した場合は採用、2 名とも掲載を不適当と判断した場合は不採用とする。2 名の校閲者の判断が分かれた時は第 3 の校閲者を論文集編集委員会が選定し、当該原稿の採否は校閲者の多数意見に従う。

**論文掲載方法** 校閲の結果、掲載可となった論文は、直ちに日本計算数理工学会 web page を通して電子的に公開される。また、同論文は、掲載可となった後、最初の計算数理工学論文集の号に掲載される。更に同論文の著者のうちのいずれかの 1 名は掲載可となった後、最初の計算数理工学シンポジウムで、同論文の内容について講演する事を要する。

**論文掲載料** 論文集へ掲載可と判定された論文の著者は、学会からの請求により、遅滞なく 25,000 円支払う。これは論文集 1 冊と別刷 50 部の代金に充当し、計算数理工学シンポジウムへの参加費は別途とする。

**著作権** 論文集（印刷、web）に掲載された記事・論文の著作権は次のように取り扱う。

- 2017 年 3 月 31 日までに本会論文集（印刷、web）に掲載された記事・論文の著作権は原則として本会に属する。これらの著作物には CC BY-NC-ND ライセンスを付与する。なお、
  - 著作者自身が、自分の記事・論文等の全文または一部を翻訳・翻案などの形で利用することは妨げない。
  - 第三者からの記事・論文等の利用に関わる許諾の要請があった場合、本会において必要と認められた場合は、著作者に代わって許諾することができる。ただし、原則として著作者の同意を取るものとする。
  - 記事・論文等を本要領に定めない方法で他の著作物に利用しようとする場合は、事前に本会へ文書で申し出を行い、許諾を求めなければならない。
- 2017 年 4 月 1 日以後に本会論文集（印刷、web）に掲載された記事・論文の著作権は原則として著作者に属する。著作者はこれらの著作物に原則として CC BY-NC-ND ライセンスを付与するものとする。ただし、著作者が希望する場合は他の 5 種類の CC ライセンスのうちいずれかを付与してもよい。